事業評価書

補助事業名	消防に関する施設:消防自動車購入事業				
補助事業者名	銚田市長				
実施場所	銚田市借宿1409番地1				
補助事業の成果の目標	<p>銚田市消防団(3支団83分団87台)は、地域住民の生命及び財産を火災から保護するとともに、風水害や地震等の災害時の被害を軽減するため配備された消防団車両等災害用機材の適正な維持管理を行っている。</p> <p>消防団が使用する消防自動車等については、経年劣化等により適切な活動に支障を生じることがないように、初度登録から20年を基準に更新期限を定め、年次的に更新している。また、機動力の向上や財政事情等を考慮し、消防ポンプ自動車から小型動力ポンプ付積載車への移行を図っている。</p> <p>今年度、更新を予定している借宿分団(借宿地内)の消防車両は初度登録(平成4年10月)から20年以上が経過しており、経年劣化による不具合によって消防活動に支障をきたす恐れがある。</p> <p>特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用し、本市消防団の現有消防力を維持し、複雑多岐にわたる災害に安全確保及び迅速に対処できるよう装備を備える。</p> <p>【参考指標(年)】</p> <p>市内火災発生件数 H30:33件 R1:35件 R2: 35件 借宿分団 出動回数 H30: 6回 R1: 6回 R2: 12回</p>				
補助事業の内容	小型動力ポンプ付積載車購入(1台)				
補助事業の始期及び終期	令和2年度				
事業費及び交付金額		令和2年度以前	令和3年度	令和4年度以降予定	計
	事業費	円 0	円 8,778,000	円 0	円 8,778,000
	交付金額	円 0	円 7,500,000	円 0	円 7,500,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>〔補助事業の成果及び評価〕 消防車両を更新配備した分団からは、車両の積載場所が確保されたため資機材の充実をはかることができ、火災だけでなく様々な災害に対応できるようになったとの報告を受け、銚田市の防災力及び緊急体制の維持が図られたと判断する。</p> <p>〔地域住民への周知の実施状況〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市ホームページ及び広報誌へ掲載した。 ・車体に交付金事業である旨を掲示した。 ・事業完了後に地区集会所に掲示した。 				
事業の改善措置及び今後の対応	無				
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無				

事業評価書

補助事業名	スポーツ又はレクリエーションに関する施設:安塚公園整備事業(実施設計・造成工事・施設工事等)				
補助事業者名	銚田市長				
実施場所	茨城県銚田市安塚地内				
補助事業の成果の目標	<p>北浦東湖岸の遊水地として機能していた当該地を平成15年度に汚水処理場用地として公共下水道全体計画策定、平成16年度に事業認可を得て汚水処理場建設、平成25年4月より供用を開始し、地域住民からは併せて周辺環境の整備が求められていた。</p> <p>また遊水地としての役割を果たしていた当該河川用地が盛土され処理場が建設されたことにより降雨時、周辺道路の冠水被害が出るなど地域住民の生活に支障が生じることとなった。</p> <p>このような状況を踏まえ、処理場に隣接する2.3haの土地に地域住民の要望を反映し、公衆用トイレと駐車場、ウォーキングコース、健康遊具などを整備しレクリエーション活動が行え、雨水対策に考慮した水辺の自然環境に親しむ憩いの場を提供することにより、地域住民の生活環境の向上と改善を図ることを目的とする。</p>				
補助事業の内容	工事施工面積 :A=2.3ha				
補助事業の始期及び終期	令和元年度から令和3年度				
事業費及び交付金額		令和元年度	令和2年度	令和3年度	計
	事業費	円 6,820,000	円 145,970,000	円 103,565,000	円 256,355,000
	交付金額	円 6,000,000	円 130,125,000	円 95,000,000	円 231,125,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>[補助事業の成果及び評価] 完成後、公園利用者への聞き取りを実施し「道路では歩けないので安心してウォーキングが出来るようになった。」「健康遊具を使うようになってから腰の痛みも解消し早く歩けるようになった。」などの意見を頂き、雨水対策に考慮し自然環境と一体化したレクリエーションの場を提供し地域の生活環境の向上を図れたものと判断する。また、個人利用者に限らず市内介護サービス利用者も送迎を受け公園施設を利用するようになり、感謝の言葉を来園者から頂いております。</p> <p>[地域住民への周知の実施状況] 本事業が防衛省交付金を活用した事業である旨を ・市ホームページ及び市報へ掲載。 ・工事看板への記載、公園案内板へ補助事業であることの表記。 地区回覧文書による周知については、市報を配布しており実施せず。</p>				
事業の改善措置及び今後の対応	無				
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無				

事業評価書

補助事業名	交通施設：7-65号線整備事業				
補助事業者名	茨城県銚田市市長				
実施場所	茨城県銚田市下富田地内				
補助事業の成果の目標	<p>市道7-65号線は、旧銚田町の北部に位置し、一般県道 鹿田玉造線を始点に南西に延びる2級市道である。この路線は、市立の幼稚園、小学校及び中学校が沿線にあり、園児、児童、生徒の通学路として利用されている。今回整備を検討する区間は、舗装はされているものの幅員狭小で、経年劣化も進んでおり道路側溝も整備されていないことから、降雨の際には雨水がひかず、車両の通行に支障をきたしており、安全な交通の確保が困難な状況である。さらには、通学路として使用されているものの歩道が整備されておらず朝夕の通学時間帯には危険が伴う状況である。</p> <p>このことから、道路拡幅、歩道及び側溝整備を行うことにより、交通の円滑化を図り、地域住民の生活環境の向上を図るものである。</p> <p>【参考指標】対象地区（上富田、下富田、青柳、郡境）人口/世帯数：1,717人/672世帯（令和3年8月1日現在）</p>				
補助事業の内容	工事延長 140m 幅員 車道5.5m 歩道2.5m				
補助事業の始期及び終期	平成27年度から令和3年度				
事業費及び交付金額		令和2年度 以前	令和3年度	令和4年度以降	計
	事業費	円 156,366,576	円 42,625,000	円 0	円 198,991,576
	交付金額	円 120,197,000	円 40,118,000	円 0	円 160,315,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>[補助事業の成果及び評価]</p> <p>工事が全線完了し、区長等から聴取し、市民の快適な通行、地域住民の生活環境の向上が図られている。</p> <p>[地域住民への周知の実施状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報誌に掲載 ・回覧により地域住民へ周知 				
事業の改善措置及び今後の対応	無				
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無				

事業評価書

補助事業名	通信施設:デジタル防災行政無線戸別受信機関連(基金)										
補助事業者名	銚田市長										
実施場所	銚田市内全域										
補助事業の成果の目標	<p>近年の大規模災害の発生を教訓として、防災行政無線にはこれまで以上に多様化・高度化する通信ニーズへの対応が要求されるとともに、平常時における有効活用を図るために更なる改善が求められており、デジタル方式による防災行政無線の導入が全国的に進められている。</p> <p>本市においても、防衛省所管補助事業である民生安定施設整備事業(一般助成)を活用し、防災等に関わる情報を市民への確かつ迅速に伝達・周知するために、防災行政無線のデジタル化を進めている。</p> <p>このデジタル防災行政無線システムの導入に伴い、デジタル方式に対応した防災行政無線戸別受信機の更新に必要な整備を行い、さらなる安全安心なまちづくりを図る。</p> <p>【参考指標】 人口: 48,031名(令和3年4月1日時点) 世帯数: 20,809名(令和3年4月1日時点)</p>										
補助事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> 戸別受信機設置事業:10,500台 既に配布設置したアナログ式受信機との交換 戸別受信機アンテナ設置工事:想定1,000本 電波の感度が低い世帯に対する外部アンテナの設置 										
補助事業の始期及び終期	基金の造成:令和元年度から令和4年度 基金の処分:令和3年度から令和4年度										
事業費及び交付金額	基金造成額(A)						基金処分額(B)	基金残額(A)-(B)	継続事業に要した額		
	年度	交付金	市町村費等	その他	運用益	計				円	円
	元	円	円	円	円	円	円	円	円	円	
	2	30,000,000	0	0	0	30,000,000		30,000,000			
3	20,000,000	0	0	0	20,000,000		50,000,000				
3	33,000,000	0	0	0	33,000,000	29,500,000	53,500,000	30,305,000			
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 対象世帯への設置は、令和3年度末時点で全体の3割が完了し、受信確認後、供用を開始している。機器更新が完了した世帯については、雑音が減り、録音再生機能が追加されたことにより情報伝達の精度が向上したことを確認できているので、安全安心なまちづくりの推進が図られていると判断する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 ・市ホームページ及び広報紙へ掲載する。 ・申請書等に交付金活用の旨記載する。 ・事業案内を行う際に、交付金活用の旨を記載する。</p>										
事業の改善措置及び今後の対応	無										
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無										